

防コミの歩き方



『魚崎ジュニア防災チーム』結成!

■魚崎ジュニア防災チーム結成式

平成29年7月31日、神戸市東灘区の魚崎中学校において魚崎町防災福祉コミュニティの方々や東灘消防団魚崎分団が見守る中「魚崎ジュニア防災チーム」の結成式がおこなわれました。メンバーは1年生から3年生の18人です。



■津波避難訓練での活躍

魚崎地区は防災福祉コミュニティ主体で津波避難訓練を実施しています。また、同地区の保育所・幼稚園・小中学校の津波避難訓練においても防災福祉コミュニティが支援しています。

今年度は、11月9日に魚崎中学校の1年生が魚崎保育所、瀬戸保育所及び甲南すこやか園の園児を迎えに行き、手をつないで一緒に避難する初の合同訓練がおこなわれました。ジュニア防災チームのメンバーが中学生のリーダーとなって、国道2号線より北側に位置する田中保育所や本山中学校まで園児を無事避難させることができました。

さらに、11月12日に魚崎町防災福祉コミュニティが実施した「災害時要援護者津波

避難訓練」にも参加しました。海拔1.5mの魚崎中学校から、津波発生時の避難先として地域が設定している海拔57mの住吉川東緑地までの坂道およそ2kmを車椅子で避難する体験をしました。住吉川東緑地にオレンジのベストを着たジュニア防災チームの姿が見えた時、既に到着していた住民から自然と拍手が沸き起こりました。



■将来の地域防災リーダーへ託す思い

結成式において魚崎町防災福祉コミュニティの清原会長から一人ひとりに贈呈された帽子は、現在の防災福祉コミュニティが使用している帽子と同じ色・デザインで作製されています。帽子の側面には「魚崎中学校」の刺繍が入っているので、大人になって、その帽子をかぶりながらジュニア防災チーム出身者であることを誇りに魚崎地域の防災活動に取り組んでもらいたいという期待が込められています。



(東灘消防署 田中由紀)